

はじめに



世田谷区は、都心および副都心に近く、交通の便利な都市でありながら、みどりとみずの豊かな住宅地が広がっており、大都市東京における「住宅都市」として、様々な顔を持っています。

さて、区では、都市計画や行政計画の検討・立案に必要な区内の土地および建物の現況や変化の動向について把握するため、1960年よりおおむね5年ごとに、区内全域を対象として土地および建物の使われかた、建物構造、農地やみどりなどの現況を外観目視等による全数調査を実施しています。また、この調査結果は、区の都市計画や街づくりのほか、都市復興や環境保全など、幅広い分野での計画の検討等に活用されています。

この度、2016年に実施した土地利用現況調査の結果について、街づくりに係わる多くの方々に知っていただくために、様々な角度で分析・集計した基礎資料や世田谷区を取り巻く様々な状況などを、グラフや土地利用現況図を中心に取りまとめました。

ぜひ本書をご一読いただき、区民と事業者と区の協働による区民主体の街づくりをより一層の推進に活用していただければ幸いです。

2018年5月

世田谷区都市整備政策部

世田谷の土地利用

2016 ~世田谷区土地利用現況調査~
Existing land and building use in Setagaya

目次

第1章	世田谷区のあらまし	3
	1. 区の概況	4
	2. 人口	6
	3. 地価の状況	11
	4. 市街地の変遷	12
第2章	世田谷区の土地利用	17
	1. 土地利用	18
	2. 建物利用	22
	3. 建ぺい率・容積率	25
	4. 平均宅地面積	30
	5. 階数	35
	6. 構造	39
	7. 道路	41
	8. 防災	45
	9. 緑地等	51
	10. 生物	58
	11. 農地	63
	12. 用途地域指定の状況	66
	13. 各用途地域の土地建物利用現況	67
	14. 各地域の土地建物利用現況	80
	参考資料	
	1. 町丁目別主要指標集計表	94
	2. 集計項目の定義	104